

# 病 院 開 設 事 前 協 議 書

((仮称) 荻原病院)

様式 1

## 病院開設事前協議書

### 1. 開設者に関する事項

(開設者が法人である場合)

法人の種類	医療法人	設立年月日	昭和 59 年 11 月 19 日		
名称	一輝会				
主たる事務所の所在地	神戸市中央区北長狭通 5 丁目 3 番 5 号				
代表者	氏名	荻原 徹	住所		
法人の目的、事業	病院を経営し、科学的で且つ適正な医療（及び要介護者に対する看護、医学的管理下の介護及び必要な医療等）を普及することを目的とする。				
法人が現に、病院若しくは診療所を開設している場合には、当該医療機関の概要	施設の種類	名称	所在地	病床数	備考
	病院	荻原整形外科病院	神戸市中央区北長狭通 5 丁目 3 番 5 号	52	統合後廃院
病院	荻原みさき病院	神戸市兵庫区切戸町 6 番 26 号	94		
自己資本比率 (医療法人の場合)	67.2%				

### 2. 開設しようとする病院の概要

#### (1) 基本的事項

名称	(仮称) 荻原病院
開設の場所	神戸市長田区大橋町 7 丁目 1 番 1 号
開設予定年月	令和 5 年 4 月
診療科目	整形外科・内科・リハビリテーション科・リウマチ科・脳神経外科 歯科 (新設)
病床数	142 床 (一般 90 床・療養 52 床・精神 床・結核 床)
	病床機能区分 (医療法施行規則第 30 条の 33 の 2) による分類 (高度急性期 0 床、急性期 0 床、回復期 112 床、慢性期 30 床)

<p>特 色</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般病床に回復期リハビリテーション病棟（90床）及び療養病床に地域包括ケア病床（22床）を配し、リハビリテーションを中核とした地域の医療ニーズに応える「回復期機能」を中心とした病院を志向します。</li> <li>・療養病床（30床）においても積極的なリハビリテーションを行い患者さんの在宅復帰を支援します。</li> <li>・地域包括ケア病床においては、整形疾患を中心に二次救急を実施しポストアキュート機能のみならず、地域のサブアキュート機能も果たしていきます。</li> <li>・入院患者さんの誤嚥防止や摂食嚥下リハビリテーションに対応すべく歯科を導入致します。</li> </ul>			
<p>開設趣旨及び 病床数設定の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提供する医療の内容</li> <li>・ 当該地域の医療事情</li> <li>・ 近隣医療機関との連携等</li> </ul>	<p>基準看護又は新看護の内容(予定)</p>	<p>回復期リハ 13 : 1、療養 20 : 1 地域包括ケア 13 : 1</p>		
	<p>療養病床設置の予定</p>	<p>① (30 床) ・ 無</p>	<p>老人特定許可の予定</p>	<p>有 ( 床 ) ・ ②</p>
	<p>規則第 30 条の 32 第 1 項の規定による特例</p>	<p>有 ( 号 床 ) ・ ③</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 45 年、トアロードにて先代荻原一輝が地域医療貢献を目指し、荻原整形外科診療所を開業</li> <li>・昭和 51 年に現在の荻原整形外科病院を開設</li> <li>・昭和 59 年の医療法人化を経て、</li> <li>・昭和 60 年にみさき病院を開設致しました。</li> <li>・歳月が経過し、両病院の老朽化や効率的な運営を考慮した結果、この度両院を統合して長田区へ移転を計画しております。</li> <li>・引き続き二次救急指定を受けこれまで通り専門性の高い整形外科疾患の手術を行うと共に、他の急性期病院（中央市民病院、西市民病院等）と連携し回復期、療養期においても充実したリハビリテーションを提供して患者の在宅復帰を支援します。また、本計画は日本でも少ない分譲マンションとの合築を計画しており、医療だけでなく健康・予防サービスにも貢献し、新長田の新しいランドマークとなるよう努めて参ります。</li> </ul>			
<p>敷地の状況</p>	<p>面積</p>	<p>3,736.70 m<sup>2</sup>（区分所有）</p>		
	<p>自己所有予定の場合</p>	<p>取得の状況</p>	<p>取得済 ・ 取得交渉中 ・ 未交渉</p>	
		<p>交渉状況</p>	<p>落札済（神戸市公募）</p>	
	<p>自己所有予定でない場合</p>	<p>所有者</p>		
		<p>使用形態</p>	<p>賃貸借 ・ その他（ ）</p>	
	<p>他法令解除の必要性</p>	<p>有 ・ 無 内容 [ ]</p>		

状況 建物の	構造概要	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 5階建 延床面積 8,030 m <sup>2</sup>
	所有予定者	医療法人一輝会
	自己所有予定でない場合の使用形態	賃貸借 ・ その他 [ ]
周囲の状況	交通機関	神戸市営地下鉄西神・山手線、海岸線「新長田」駅、 JR神戸線「新長田」駅から徒歩約5分
	近隣の状況	市営地下鉄およびJRが通り、特に神戸西部から中心部にかけてのアクセスは良い。また、駅前もバスターミナル化が計画されるなど更なるアクセス向上が見込まれます。また、神戸市と兵庫県の新長田合同庁舎が完成し昼間人口が増えるなど震災からの回復途上にあります。

(2) 施設及び構造施設に関する事項

法定施設	診察室	7ヶ所 各 8 m <sup>2</sup> (科目：整形外科・内科・リハビリテーション科・リウマチ科・脳神経外科・歯科)		
	処置室	1ヶ所 70 m <sup>2</sup> (科目：整形外科・内科・リハビリテーション科・リウマチ科・脳神経外科)		
	手術室	1ヶ所 45 m <sup>2</sup>	臨床検査施設	1ヶ所 34 m <sup>2</sup>
	エックス線装置		有	
	調剤所	1ヶ所 39 m <sup>2</sup>	消毒施設	1ヶ所 49 m <sup>2</sup>
	給食施設	1ヶ所 各 60 m <sup>2</sup>	洗濯施設	3ヶ所 4 m <sup>2</sup>
	給水施設	有	暖房施設	有
	汚物処理施設	3ヶ所 各 7 m <sup>2</sup>		
	分べん室	ヶ所 m <sup>2</sup>	新生児の入浴施設	ヶ所 m <sup>2</sup>
	機能訓練室	3ヶ所 407 m <sup>2</sup>	談話室	3ヶ所 各 45 m <sup>2</sup>
	食堂	3ヶ所 45 m <sup>2</sup>	浴室	6ヶ所 9 m <sup>2</sup>
病室	1床室	10室 各 12 m <sup>2</sup>	床室	室 m <sup>2</sup>
	2床室	2室 各 17 m <sup>2</sup>	床室	室 m <sup>2</sup>
	4床室	32室 各 32 m <sup>2</sup>	床室	室 m <sup>2</sup>
その他の施設				
	室内直通階段	1ヶ所、幅 1.2m、蹴上げ 20 cm、踏面 24 cm		
	避難階段	3ヶ所	エレベーター	3ヶ所

設 射 線 関 係 備	診療用エックス線装置	①有 [ 直接撮影装置、間接撮影装置 ] ・ 無 透視装置、CTスキャナー、その他 (骨密度撮影装置)		
	診療用高エネルギー放射線発生装置	有 [ 直線加速装置、ベータトロン、 ] ・ ②無 (リニアック、ライナック)、その他 ( )		
	診療用放射線照射装置	有 [ <sup>60</sup> Co 照射装置、 <sup>123</sup> I 骨成分分析装置、 ] ・ ③無 その他 ( )		
	診療用放射線照射器具	有 [ 管、針、球、ビーズ、板、アプリケーター、 ] ・ ④無 その他 ( )、使用核種 ( )		
	診療用放射線同位元素	有 [ (使用核種) ] ・ ⑤無		
臨床検査施設	有	消毒施設	有	
消防用施設	有	防火施設	有	
その他の施設				

(3) 人員に関する事項

管 理 者	氏 名	荻原 徹 (予定)	医 籍 番 号	
	住 所			
	主たる経歴			

人 員 配 置 計 画							
職 名	必 要 数	予 定 数	確保済人員 (現状)	職 名	必 要 数	予 定 数	確保済人員 (現状)
医 師	8.9375	9+ 5.0 (非)	9+ 5.7 (非)	薬 剤 師	2	4	5
歯 科 医 師	0.5	1	1	栄 養 士	1	3	3
看 護 師	45	60	59+ 5.1 (非)	放射線技師	/	3 (委託)	3+ 0.8 (非) (委託)
准 看 護 師				調 理 師			
看 護 補 助 者	13	28	23 +2 (非)	事 務 員	/	26	30

臨床(衛生)検査技師		3	2+1 (非)	そ の 他		4	4
理学療法士 作業療法士 言語聴覚士		70	67+ 1.2 (非)	計		216	221.8

(4) 人員算定根拠及び計算式 (医療法第 21 条各項に基づく必要数)

〔前提〕 ①病床の区分： 一般病床 90 床 (回復期リハ 90 床)

療養病床 52 床 (療養 30 床、地域包括ケア〔病床単位〕 22 床)

②1 日平均入院患者数 (想定)： 一般病床 82.8 人 (回復期リハ 92%)

療養病床 48.74 人 (療養 95%、地域包括ケア 92%)

③1 日平均外来患者数 (想定)： 130 人 (内歯科外来患者数 10 人)

④外来取扱処方箋枚数 (想定)： 0 枚

【医師】

療養病床入院患者数  $48.74 / 3 \div 16.25 \Rightarrow 16.2$  (小数点第 2 位以下切捨て) …①

一般病床入院患者数 (歯科等入院患者数を除く) 82.8…②

(外来患者数 130 - 歯科外来患者数 10) / 2.5 = 48…③

(①+②+③) - 52 = 95…④

④ / 16 + 3 (最低 3 人) = 8.9375      8.9375 人配置

【歯科医師】

歯科等入院患者数  $0 / 16 = 0$  (端数切上げ) …①

歯科等外来患者数  $10 / 20 = 0.5$       0.5 人配置

【看護師】

療養病床入院患者数  $48.74 / 4 = 12.185 \Rightarrow 12.1$  (小数点第 2 位以下切捨て) …①

一般病床入院患者数  $82.8 / 3 = 27.60 \Rightarrow 27.6$  (小数点第 2 位以下切捨て) …②

入院 (①+②) = 39.7  $\Rightarrow 40$  (端数切上げ) …③

外来患者数  $130 / 30 \div 4.333 \Rightarrow 5$  (端数切上げ) …④

③+④ = 45      45 人配置

【看護補助者】

療養病床入院患者数  $48.74 / 4 = 12.185 \Rightarrow 13$  (端数切上げ)      13 人配置

【薬剤師】

療養病床入院患者数  $48.74 / 150 \div 0.32 \Rightarrow 0.3$  (小数点第 2 位以下切捨て) …①

一般病床入院患者数  $82.8 / 70 \div 1.18 \Rightarrow 1.1$  (小数点第 2 位以下切捨て) …②

外来取扱処方箋数  $0 / 75 = 0 \Rightarrow 0$  (小数点第 2 位以下切捨て) …③

①+②+③ = 1.4  $\Rightarrow 2$  (端数切上げ)      2 人配置

【栄養士】

100床以上の病院に1人 1人配置

(5) 関係者との協議に関する事項

関 係 者	協議状況及び結果
地 元 医 師 会	資料添付しております (長田区医師会) 2019年8月19日、会長、副会長にご説明 2019年10月1日、承認意見書受領 (兵庫区医師会) 2019年9月20日、事務長にご説明 2019年10月9日、承認意見書受領 (中央区医師会) 2019年9月20日、事務長にご説明 2019年12月26日、承認意見書受領
市保健医療審議会 医療専門分科会	2020年3月11日 神戸市保健医療審議会医療専門分科会に出席のう え説明。
そ の 他	

注) 地元医師会、市保健医療審議会医療専門分科会については、意見書等を添付すること。

令和元年 10 月 1 日

医療法人一輝会  
理事長 荻原 徹 様

長田区医師会  
会長 岡林



新病院移転計画に伴う意見書

令和元年 9 月 20 日付け文書にてご依頼がございました 貴新病院移転計画に伴う病棟構成の件ですが、令和元年 9 月 27 日の当区理事会にて協議致しました結果適当であると承認されましたのでご報告申し上げます。

以上



移転に関する意見書

医療法人一輝会  
理事長 荻原 徹 様

このたび「医療法人一輝会 荻原みさき病院」の移転計画の概要を説明いただき、神戸市兵庫区医師会三役会におきまして協議させていただきました。

荻原みさき病院は、永きに渡り地域医療のために尽力されておりましたが、長田区において医療機能を充実され、引き続き地域の医療機関と連携され地域医療に貢献されることを期待いたします。

令和元年10月9日

神戸市兵庫区医師会

会長 島 正 彦



令和元年12月25日

医療法人一輝会  
理事長 荻原 徹 様

神戸市中央区医師会  
会長 米田 豊



移転に関する意見書

この度、「医療法人 一輝会 荻原整形外科病院」の移転計画の概要をご説明頂き、神戸市中央区医師会役員会にて協議させていただきました。

荻原整形外科病院は、神戸市中央区内で、長きにわたり地域医療のために尽力されておられましたが、今後は神戸市長田区内において医療機能を充実され引き続き地域医療に貢献されることを期待いたします。

新規開設又は増床を行おうとする病院の地域医療介護連携に関する申立書

病院名	(仮称) 荻原病院	所在地	神戸市長田区大橋町 7 丁目 1 番 1 号		
電話番号	未定	二次医療圏域名	神戸圏域	保健所名	神戸市保健所

1. 病院の特色 (提供しようとする医療の内容)

(1) 医療の分野について (対象患者、診療科目等について)

回復期リハビリ病棟や療養病棟は、急性期病院等からの在宅復帰を目指す患者に充実したリハビリテーションを提供し、退院後も外来リハビリテーション等を提供し、回復期機能に特化して地域医療貢献を果たします。

地域包括ケア病床では整形疾患を中心に手術も行い、在宅で急性増悪した患者も積極的に受け入れる「サブアキュート」機能を果たします。

診療科：整形外科・内科・リハビリテーション科・リウマチ科・脳神経外科・歯科

(2) 医療の専門性について (設備・医療スタッフ等についても記入すること。)

整形外科、内科だけでなく歯科も併設するとともに、リハビリスタッフも充実させ 365 日リハビリテーションを提供し患者の在宅復帰を支援する体制を整備します。

設備：一般撮影、MRI 装置、CT 装置、透視 X 線撮影装置、エコー、内視鏡

2. 当該診療圏域の状況

(1) 対象に考えている診療圏について

二次医療圏域名	区 名
神戸圏域	長田区、須磨区、兵庫区

(2) 患者の特色及び医療ニーズについて

長田区の人口は 2025 年までに対 2015 年の 92%、2040 年には 77%まで減少すると見込まれるが、2040 年には 65 歳以上の高齢者人口は全国平均 (35.3%) より高い 41%まで上昇するものと予測されており、今後の医療ニーズは高まるものと推察される。

(3) 既存の医療機関について、(特に、提供しようとする医療が同じものについて)

① 病院の状況について

名 称	病床数	診 療 科 目	役割分担等についての方策	備 考
医療法人社団十善会 野瀬病院	90	内科・外科・整形外科・循環器内科・泌尿器科・リハビリテーション科・皮膚科・腎臓内科 (人工透析)・麻酔科・形成外科	連携により地域医療の分担を行う	

神戸医療生活協同組合 神戸協同病院	167	内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器 内科・外科・整形外科・皮膚科・精神科・ 放射線科・リハビリテーション科・緩和 ケア内科・病理診断科・脳神経内科・人 工透析内科・内分泌内科・肛門外科	連携により地域医 療の分担を行う
医療法人社団康人会 適寿リハビリテーション病院	110	内科・リハビリテーション科・小児科・ アレルギー科	連携により地域医 療の分担を行う

② 診療所の状況について

〔 長田区、須磨区、兵庫区を中心に近隣診療所との連携を図る。 〕

(4) 対象に考えている患者の推定数及び将来予測について

〔 2040年の入院患者の将来推定数は、長田区が対2015年比で100%と変化はないが、  
近隣の須磨区が107%、兵庫区が110%まで増加すると見込まれており、特に脳梗塞など  
の脳血管疾患、大腿部の骨折などの整形疾患、肺炎などの廃用症候群の患者が増加するも  
のと予測される。 〕

3. 地域医療・介護の連携

(1) 取り組みたいこと又は、取り組んでいることについて

〔 回復期、療養期にあたっては積極的なリハビリを提供し在宅復帰を支援する。また、訪問  
看護ステーションのサテライトを設置し、レスパイト入院や在宅医療にも応えていきたい。 〕

(2) 医療機関との連携

医療機関名	内容	具体例	医療機関名	内容	具体例
神戸市立医療 センター 西市民病院	①③	高度急性期治療後 の受入れ等	神戸赤十字病院	①③	急性期治療後の 受入れ等
神戸市立医療 センター 中央市民病院	①③	高度急性期治療後 の受入れ等	神鋼記念病院	①③	急性期治療後の 受入れ等
神戸大学医学部 附属病院	①③	高度急性期治療後 の受入れ等	川崎病院	①③	急性期治療後の 受入れ等

〔注〕内容には、次のうちから該当するものの番号を記入すること。

- ①患者の紹介 ②連絡会の開催 ③後方病院、三次医療を受けもつ病院等への搬送
- ④共同症例検討会等の開催 ⑤検査の受託と委託 ⑥画像診断等の診療支援
- ⑦高額医療機器の利用 ⑧オープン病院的な運営 ⑨その他

(3) 医療機関以外との連携

機 関 名	連 携 の 内 容	備 考
介護老人保健施設 ドリームヒルズ滝山	当院退院後の受入れ先として連携 また、先方施設利用者の転倒時の受入れなどでも連携する	
介護老人保健施設 アネシス兵庫	当院退院後の受入れ先として連携 また、先方施設利用者の転倒時の受入れなどで連携する	
介護老人保健施設 サニーヒル	当院退院後の受入れ先として連携 また、先方施設利用者の転倒時の受入れなどで連携する	
介護老人保健施設 ヴィラ光陽	当院退院後の受入れ先として連携 また、先方施設利用者の転倒時の受入れなどで連携する	
介護老人保健施設 いつでも夢を	当院退院後の受入れ先として連携 また、先方施設利用者の転倒時の受入れなどで連携する	

〈注〉医療機関以外としては、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等の社会福祉施設が考えられる。

(4) 地域保健医療活動等への参加（住民の健康管理等）

移転に伴い地域のクリニックとの連携を図り、外来機能、健診機能などの充実を図る。  
また、病院北側に計画する広場を積極的に活用して地域住民に予防教室を開くなど交流活動を展開すると共に、レスパイト入院や介護サービスを提供し地域の保健医療活動に貢献する。

4. その他の特記事項

歯科を備え、医科歯科連携を強化し患者の口内環境の改善を通じ、地域の医療に貢献するとともに、患者の摂食嚥下リハビリテーションにも積極的に取り組む。

## 開設に要する資金

資金計画 (単位：千円)

項目	所要額	財源内訳				備考	
		自己資金	借入金	補助金	その他		
建設 改良 費	建築工事費（造成費等含む）	3,536,332	740,104	4,000,000	300,000		
	設計監理費	132,568					
	土地取得費	1,332,004					
固定 資産 購入 費そ の他	医療機器・什器備品購入費	600,000		600,000	10,800		
開設時運転資金	130,000	130,000					
その 他費 用	調査費、移転費用等	50,000					
計	5,780,904	870,104	4,600,000	310,800			

返済計画 (単位：千円)

借入金				返済計画						
借入先 (金融機 関名等)	返済条件			金額		初年度	次年度	3年度	4年度	5年度
	据置 期間	償還 回数 年回×年	利 率 %			2023年4月 ～2024年3 月	2024年4月 ～2025年3 月	2025年4月 ～2026年3 月	2026年4月 ～2027年3 月	2027年4月 ～2028年3 月
福祉医療機構	なし	360回 (年12回 ×30年)	0.35% (6年目 以降 0.65%)	4,000,000	元本	133,333	133,333	133,333	133,333	133,333
					利息	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
みなと銀行	なし	180回 (年12回 ×15年)	1.50%	600,000	元本	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
					利息	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
合計				4,600,000	元本	173,333	173,333	173,333	173,333	173,333
					利息	11,500	11,500	11,500	11,500	11,500
年度末借入金残額						4,426,667	4,253,333	4,080,000	3,906,667	3,733,333

## 損益の収支予算書（総括）

（単位：千円）

	初年度 (2023年4月～2024年3月)	次年度 (2024年4月～2025年3月)	3年度 (2025年4月～2026年3月)	4年度 (2026年4月～2027年3月)	5年度 (2027年4月～2028年3月)
I 医業収益	2,188,196	2,236,791	2,250,633	2,250,633	2,250,633
II 医業費用	2,544,721	2,168,691	2,168,691	2,168,691	2,168,691
医業利益(医業損失)	-356,526	68,100	81,941	81,941	81,941
III 医業外収益	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500
IV 医業外費用	17,731	17,731	17,731	17,731	17,731
経常利益(経常損失)	-359,757	64,869	78,710	78,710	78,710
V 特別利益					
VI 特別損失					
税引前当期利益(税引前当期損失)	-359,757	64,869	78,710	78,710	78,710
当期純利益(当期純損失)					
前期繰越利益(前期繰越損失)					
当期末処分利益(当期末処理損失)					

令和2年2月4日現在

医療法人一輝会  
経営本部

## 新病院の病棟基本構成案

～国の施策および兵庫県の地域医療構想に沿う病床機能を基に、病棟構成を志向する

【現状】施設基準上の入院基本料			病床機能
荻原みさき病院	回復期リハビリ	60床	回復期
	療養	34床	慢性期
荻原整形外科病院	一般急性期(整形)	28床	急性期
	地域包括ケア	24床	急性期
合計		146床	

【新病院】施設基準上の入院基本料			病床機能
回復期リハビリ	90床	回復期	
療養	30床	慢性期	
(OPを行う) 地域包括ケア	22床	回復期	
合計		142床	▲4床

病床機能区分

急性期	52床
回復期	60床
慢性期	34床
計	146床

病床機能区分

急性期	0床	▲52床
回復期	112床	+52床
慢性期	30床	▲4床
計	142床	▲4床

医療法上の病床種別

一般病床	112床
療養病床	34床
計	146床

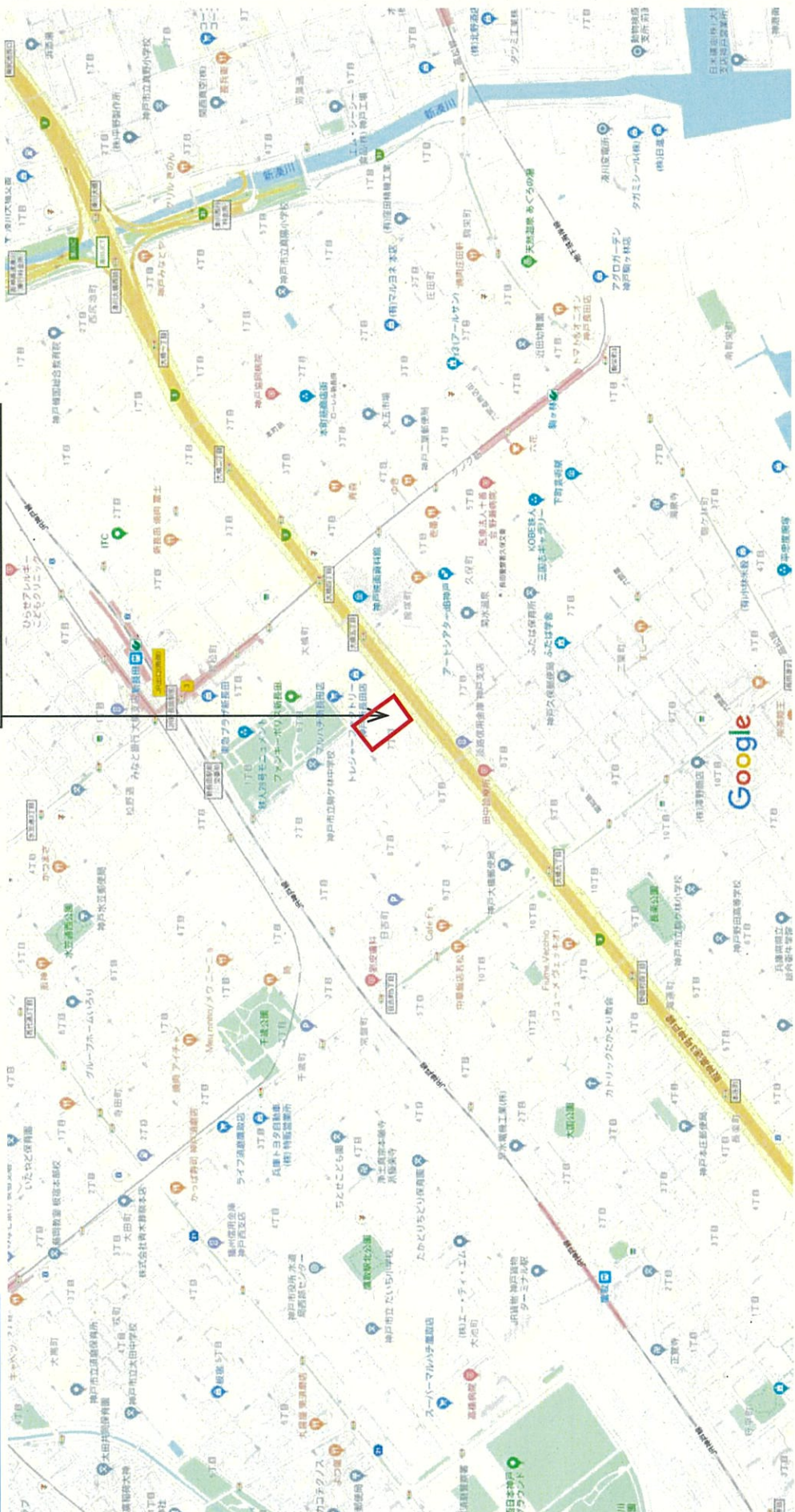
医療法上の病床種別

一般病床	90床	▲22床
療養病床	52床	+18床
計	142床	▲4床



敷地周辺の見取図①

【新長田計画地】  
兵庫県神戸市長田区大橋町丁目



200m

敷地周辺の見取図②

【新長田計画地】  
兵庫県神戸市長田区大橋町7丁目



50m